

令和3年度福島大学教員免許状更新講習講習一覧

※全講習、講習料：6,000円になります。

※同一講習名の講習は、重複して受講できません。（令和2年度受講の場合も同様です。）

【必修領域】すべての受講者が受講する領域

令和3年6月14日現在

職種	講習番号 (システム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の持ち物 (事前購入テ キスト)	講習の 開講形態	試験の方法	試験時の 持込	その他 (事前におい てほしい事項 参考テキスト等)
全教員	1-A (2109 R001)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識(心のバリアフリー等について)などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題(消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等)について考察を行う。	中田 スウラ(人間発達文化学類特任教授) 雷永一美佐子(人間発達文化学類准教授) 木暮 照正(地域創造支援センター教授) 担当講師が変更になりました	福島県福島市	6時間	令和3年6月19日(土)	140人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
全教員	1-B (2109 R002)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識(心のバリアフリー等について)などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題(消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等)について考察を行う。	宗形 潤子(学校臨床支援センター教授) 飛田 操(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年8月21日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
全教員	1-C (2109 R003)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識(心のバリアフリー等について)などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題(消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等)について考察を行う。	宗形 潤子(学校臨床支援センター教授) 木暮 照正(地域創造支援センター教授)	福島県いわき市	6時間	令和3年7月10日(土)	80人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
全教員	1-D (2109 R004)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識(心のバリアフリー等について)などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題(消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等)について考察を行う。	宗形 潤子(学校臨床支援センター教授) 高谷 理恵子(人間発達文化学類教授)	福島県郡山市	6時間	令和3年8月11日(水)	140人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
全教員	1-E (2109 R005)	【必修】教育・子どもを巡る変化と省察	教員としての基礎的な知見として、国の教育政策や世界の教育の動向、子どもの発達に関する脳科学、心理学等の観点からの知識(心の理論、カウンセリングマインド、心のバリアフリー等について)などに触れるとともに、教育的愛情、倫理観、順法精神など教員として必須の事項を再確認し、子ども観、教育観等についての省察を行うことの重要性について考える。また、子どもの生活の変化をふまえた教育上の課題(消費者教育を含む成年年齢の引き下げに関する事項等)について考察を行う。	中田 スウラ(人間発達文化学類特任教授) 住吉 チカ(人間発達文化学類教授)	福島県会津若松市	6時間	令和3年7月24日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

【選択必修領域】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類または教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

主な受講対象者			講習番号 (システム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の 持ち物 (事前購入デ キスト)	講習の 開講形態	試験の方 法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておく べき事項、参考テキ スト等)
学校種	免許職 種、 教科等	職務経 験等													
小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-A (2109 MO01)	【選択必修】学習指導 要領・教育政策	学習指導要領の改訂の動向に関し、歴史的な経緯を振り返りながら解説する。そして、最近のカリキュラム改革やその周辺をめぐる議論について理解を深める。また、学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。	阿内 春生（人間発達文化学類准教授） 坂本 篤史（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月22日(日)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-B (2109 MO02)	【選択必修】教育政 策・危機管理	学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。また、学校の教育活動全般にわたる危機管理上の課題を捉え、安全確保にかかわる今日的な状況と危機管理の在り方について、自校の実態をもとに省察し、新たな視点を学ぶ。	阿内 春生（人間発達文化学類准教授） 佐藤 和彦（学校臨床支援センター特任教授）	福島県郡山市	6時間	令和3年8月10日(火)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-C (2109 MO03)	【選択必修】学校を巡 る変化・組織的対応	学校を巡る近年の状況の変化について考察を行う。PISAなど学力の国際比較に見られる傾向を糸口に、児童・生徒の学習意欲の問題、保護者の意識の変化、社会の学校観などを扱う。子どもの貧困の問題についても扱う。また、学校組織の一員として、学校内での協力に加えて、保護者や地域社会など学校外と連携協力した学校の各種課題に対する組織的対応について、自己の経験を省察し、その在り方を学ぶ。	中田 スウラ（人間発達文化学類特任教授） 佐藤 和彦（学校臨床支援センター特任教授）	福島県いわき市	6時間	令和3年7月11日(日)	80人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-D (2109 MO04)	【選択必修】教育政 策・組織的対応	学校教育関連法令の改正動向や審議会の経過などの教育をめぐる社会問題について解説・検討する。その上で、現職教員としての教育政策への対応について考えていく。また、学校組織の一員として、学校内での協力に加えて、保護者や地域社会など学校外と連携協力した学校の各種課題に対する組織的対応について、自己の経験を省察し、その在り方を学ぶ。	阿内 春生（人間発達文化学類准教授） 佐藤 和彦（学校臨床支援センター特任教授）	福島県会津若松市	6時間	令和3年7月25日(日)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
小学校 中学校	特定し ない	特定し ない	2-E (2109 MO05)	【選択必修】カリキュ ラムマネジメント	学校・地域の特色や教科横断的な視点などから教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組について、その目的や先進的な取り組みを基に理解を深める。さらに自己の課題意識から参加者同士議論を深め、自己実践、学校における具体的な取り組みに生かすことを目指す。	宗形 潤子（学校臨床支援センター教授）	福島県福島市	6時間	令和3年7月31日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・各学校の グランドデ ザイン、教 育課程	講義	筆記試験	可	特になし

主な受講対象者			講習番号 (シフト コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の 持ち物 (事前購入テ キスト)	講習の 開講形態	試験の方 法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておく べき事項、参考テキ スト等)
学校種	免許職 種、 教科等	職務経 験等													
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-F (2109 MO06)	【選択必修】教育相談	学校現場の教育相談のありかたについて論 じる。前半は、相談面接の基礎、SC活用を 含めたチーム支援、いじめ・不登校への対 応、効果的な別室登校支援等について検討 する(青木)。後半は、不登校はもとよ り、発達障害、非行、いじめなど事例を通 じて問題行動に関する相談の理論と実際、 留意点を詳述する。特に、保護者への対応 について事例に基づいて実践手法を学ぶ (生島)。	青木 真理(学校臨床支援センター教授) 生島 浩(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年10月16日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-G (2109 MO07)	【選択必修】進路指導 及びキャリア教育	学校教育における進路指導を核としたキャ リア教育の意義とその役割について、職業 発達心理学の視点から検討する。進路選 択・キャリア発達の理論、キャリア教育に 関する研究動向、今日のキャリア教育の動 向などを取り上げる。学校教育における キャリア教育の具体的な展開については、 現場の諸課題との関連を踏まえながらその 在り方を考えてみたい。個人で行うワー クを織り込みながら実施する。	五十嵐 敦(教育推進機構教授)	福島県郡山市	6時間	令和3年8月10日(火)	57人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
小学校 中学校	小学校 教諭 中学校 教諭	道徳科 授業を 実践し た経験 のある 方	2-H (2109 MO08)	【選択必修】学び合う 道徳授業の探究	1. 「考え、議論する」道徳科への転換の 趣旨を解説する。2. インテグレイテ ィブ・シンキングによる道徳授業のあり方 について解説する。3. 西川純氏が提唱す る『学び合い』の基本的な考え方について講 義し、小学校及び中学校の道徳授業の事例 を参照して、課題設定、教師の立ち振る舞 い、評価等について講義する。また学習指 導案を作成する。	松下 行則(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年12月11日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	『学び合い』に 関する図書 ※注：10/9開講 の「【選択】学 び合う道徳授業 の探究」と同一 内容になりま す
小学校 中学校 高等学校	小学校 教諭 中 学 校 ・ 高 等 学 校 英 語 科 教 諭	特定し ない	2-I (2109 MO09)	【選択必修】小学校英 語セミナー	小学校における英語指導の在り方を理論と 実践の統合を目指して講義を行う。前半は 認知心理学の記憶の視点及び言語政策の在 り方中心に講義を行う。後半は、実際の授 業のDVDを見ながら実践上の創意工夫の 在り方を参加者と意見を交換しつつ、理論 の応用上の工夫を考察していく。小学校教 諭はじめ、小中高連携の観点から中学校・ 高等学校英語科教諭も対象とする	佐久間 康之(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年6月20日(日)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	当日配 布資料 のみ可	小学校の学習指導 要領を一通り読 んでください。
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定し ない	特定し ない	2-J (2109 MO10)	【選択必修】国際理解 と異文化理解教育	本セミナーでは「異文化理解の基礎と異文 化体験のアクティビティ」と「異文化交流 と文学・芸術」を扱う。「異文化理解の基 礎と異文化体験のアクティビティ」では、 異文化理解に関わる基本的な概念について 講義を行い、その上で異文化理解教育に活 用できるような異文化体験アクティビティ を紹介する。「異文化交流と文学・芸術」 では、文学、芸術上で異文化交流がどのよ うに表象されているかを考察し、実践に活 かす方法を模索する。	高木 修一(人間発達文化学類准教授) 高橋 優(人間発達文化学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和3年7月17日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	配布資 料のみ 可	特になし

中止

主な受講対象者			講習番号 (システム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の 持ち物 (事前購入テ キスト)	講習の 開講形態	試験の方 法	試験時 の持込	その他 (事前に知っておてほ しい事項、参考テキス ト等)
学校種	免許職 種、 教科等	職務経 験等													
小学校 中学校 高等学校	情報・ 技術・ 工業・ 数学・ 理科	特定し ない	2-K (2109 MO11)	【選択必修】情報科学 アップデート	情報科学・工学の分野で、比較的变化が早く、かつ中学校・高等学校における教育内容に関連した領域の知識をアップデートできる内容の講義をおこなう。テーマは、著作権など知的所有権の知識および個人情報やプライバシー問題の整理、情報メディア利用のあり方と社会生活の中での位置づけについて講義する。また情報ネットワークの基礎および最新の情報セキュリティの状況及び認証技術の基礎と応用について講義する。小中連携の観点から小学校教諭も対象とする。	神長 裕明（共生システム理工学類教授） 篠田 伸夫（共生システム理工学類教授） 中村 勝一（共生システム理工学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年6月26日(土)	25人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	不可	特になし
幼稚園	幼稚園 教諭	特定し ない	2-L (2109 MO12)	【選択必修】幼稚園教 育要領改訂の動向等	子どもたちが家庭よりも園で過ごす時間が長くなり、家庭での教育力の重要性が叫ばれつつも、保育の果たす役割がこれまで以上に大きくなってきている。このような中で幼稚園教育要領は改訂されたが、何がか変わったのか、あるいは何を变えずにこれまでと同じように大事にしていけばよいのかを、本講義の中では考えていきたい。	大宮 勇雄（福島大学名誉教授） 原野 明子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月20日(金)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (フォームコード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考 テキスト等)
教諭	幼稚園教諭	S01 (2109 S001)	【選択】幼児の発達を通して保育を考える	保育において気になる子を例にとりながら、子どもの遊びや行いを解釈し、子どもの経験の意味について考える。また、これまで担任した子どもの中で「気になる子」をあげてもらい、気になる要因について考察をする。これらのことを通して、保育者の役割について考察する。	原野 明子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月7日(土)	40人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	幼稚園教諭	S02 (2109 S002)	【選択】遊びを通して子どもを育てる	幼稚園教諭などの保育者は、子どもを育てる意図をもって、遊びの活動を構想する。そのさい、保育者の考え通りに子どもを動かすだけでは「やらせ」の保育になってしまう。他方、子どもが育つことへ向けた積極的な関与がなければ、放任でしかない。本講座では、保育者が遊びを通して子どもを育てるとはどういうことなのか、保育者が意図をもって構想した活動において、いかにして子どもが遊びの主人公になりうるかを学ぶ。	保木井 啓史（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月22日(日)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・必要ならばノート	講義	筆記試験	本講習の資料、本講習のノートのみ可	特になし
教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	S03 (2109 S003)	【選択】特別支援教育の推進と充実をめざしてA	本講義では、学校や社会における障害理解や障害受容について学ぶことを目的とする。具体的には、障害概念と障害モデル、障害観の形成と変容（偏見・差別の解消）、インクルーシブ教育の現状と課題、事例の分析について理解を深める。具体的な技法の獲得ではなく、障害に対する理論的な考察を主として講義を進めるため留意してほしい。また、幼・小・中・高の先生向けにわかりやすいように特別支援教育の基礎的な内容を扱う。	高橋 純一（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月1日(日)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	S04 (2109 S004)	【選択】特別支援教育の推進と充実をめざしてB	養護学校義務制施行から今日までの特別支援教育の変遷を振り返り、知的障害教育及び病弱教育の実践事例から指導のあり方を学ぶ。さらに、就学前の気になる子どもたちや親を対象とした発達支援の実践から指導の手がかりを考える。また、今後の特別支援教育の推進と充実のための諸課題について、心のバリアフリー、合理的配慮の提供や関係機関との連携、新学習指導要領に基づく授業実践などを中心に考える。	大関 彰久（前 福島大学人間発達文化学類特任教授） 片寄 一（人間発達文化学類特任教授）	福島県福島市	6時間	令和3年7月31日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	S05 (2109 S005)	【選択】特別支援教育の推進と充実をめざしてC	発達障害や知的障害のある子ども達に対する支援を行っていくのに活用が期待されている応用行動分析の入門となる事項を学ぶ。また、発達障害や知的障害のある子ども達が示す「気になる行動」とその対応法について、応用行動分析の観点から講義形式で考えていく。	鶴巻 正子（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月6日(金)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	参考図書 『保護者と先生のための応用行動分析入門ハンドブック』三田地真実・岡村章司著 金剛出版 2019年 (当日使用するわけではありません。予習用の参考図書としての紹介です)

対象 職種	主な 受講対象者	講習番号 (フォーム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の持ち物 (事前購入テキス ト)	講習の 開催形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておい てほしい事項、参考 テキスト等)
教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校国語科教諭	S06 (2109 S006)	【選択】国語教育セミ ナー(小学校教諭・中学校 国語科教諭)	国語科における「主体的・対話的で深い 学びとなる授業」と「言葉による見方・ 考え方を働かせる授業」を具体的な教材 に基づく演習形式で考えます。「楽しい 授業」「国語の力をつける授業」とはど うあるべきか、明日の授業に活かす理論 と実践を紹介します。	佐藤 佐敏(人間発達文化学類教授)	福島県郡山市	6時間	令和3年8月4日(水)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	参考テキスト『国 語科教育を変える アクティブ・リー ディング』
教諭	高等学校国語科教 諭	S07 (2109 S007)	【選択】高等学校国語講 習	新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業 改善の方路について講習を実施、生徒の 思考力・判断力・表現力の育成に資す る。 主として、現行「国語総合」「現代 文」の教科書に採用されている文学教材 (小説)を取り上げ、『高等学校学習指 導要領(平成30年告示)』に係る「カリ キュラム・マネジメント」「探究的な学 び」「螺旋的・反復的な学び」について 考察をする。	太田 孝(人間発達文化学類特任教授)	福島県福島市	6時間	令和3年9月18日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・「高等学校学 習指導要領(平 成30年告示)解 説 国語編」	講義	筆記試験	可	「高等学校学習指 導要領(平成30 年告示)解説 総 合的な探究の時間 編」を参照してく ださい。
教諭	中学校国語科教諭 高等学校国語科教 諭	S08 (2109 S008)	【選択】国語セミナー日 本文学(古文)	中学校教諭向けには、現行教科書の 『おくのほそ道』教材を取り上げ、『中 学校学習指導要領(平成29年告示)』第 3学年「知識及び技能」(3)伝統的な言 語文化について考察する。 高等学校教諭向けには、主として現行 「国語総合」に採用されている和歌と漢 詩を取り上げ、『高等学校学習指導要領 (平成30年告示)』「言語文化」(3) 伝統的な言語文化について考察する。	井実 充史(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年9月25日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・学習指導要領 解説	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校国語科教諭 高等学校国語科教 諭も受講可)	S09 (2109 S009)	【選択】国語セミナー日 本語学	日本語方言研究の近年の研究成果と方言 教材の活用について紹介する。前半は東 北・福島方言の事例を中心に、近年の調 査データにもとづく方言研究の学術的、 理論的側面について半沢が概説し、本多 が高等学校での実践事例等を紹介する。 後半は小学校、中学校教科書の方言教材 等も適宜用いながら小林が実践的な内容 を扱う。	半沢 康(人間発達文化学類教授) 本多 真史(奥羽大学講師) 小林 初夫(福島市立鎌田小学校教諭)	福島県福島市	6時間	令和3年9月19日(日)	20人	・受講票 ・筆記用具	前半は講 義、後半は 講義および ワーク ショップ	筆記試験	可	参考テキスト『都 道府県別全国方言 辞典』佐藤亮一 編 三省堂
教諭	中学校英語科教諭 高等学校英語科教 諭	S10 (2109 S010)	【選択】英語研究セミ ナーA	本セミナーでは「英語理解における記憶 の役割と評価」、「英語教育におけるテ ストの意義とその方法」について講義を 行う。「英語理解における記憶の役割と 評価」では、言語を理解する際にかかわ る記憶の種類とその重要性及びテストに おける評価のあり方について理解を深め ることを目指す。「英語教育におけるテ ストの意義とその方法」では、さまざま なテストの役割とテスト作成から実施後 の処理について理解を深めることを目指 す。	佐久間 康之(人間発達文化学類教授) 高木 修一(人間発達文化学類准教授)	福島県福島市	6時間	調整中 令和3年8月10日(火)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	配布資料 のみ可	特になし
教諭	中学校英語科教諭 高等学校英語科教 諭	S11 (2109 S011)	【選択】英語研究セミ ナーB	英語を中心とした言語研究の成果に基づ いて、英語の語彙、意味、構造などに関 する事項を取り上げる。言語に対する理 解を深めること、コミュニケーション能 力を向上させることという英語教育・外 国語教育の視点をらまえながら、それぞ れの事項に関する知識の習得を目的とす る。	朝賀 俊彦(人間発達文化学類教授) 佐藤 元樹(人間発達文化学類准教授)	福島県福島市	6時間	調整中 令和3年8月11日(水)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・英和辞書また は英英辞書(電 子辞書も可)	講義	筆記試験	可	特になし

対象 職種	主な 受講対象者	講習番号 (フォーム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の持ち物 (事前購入テキス ト)	講習の 開催形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておい てほしい事項、参考 テキスト等)
教諭	中学校英語科教諭 高等学校英語科教諭	S12 (2109 S012)	【選択】英語研究セミ ナーC	初期近代から現代の英米文学および関連する研究について講述し、教師の専門的力量や教授能力の向上に資することを目標とします。英語研究セミナーA・Bと併せて受講することにより、三分野に関する専門的な知見が得られるだけでなく、授業実践についても有益な情報が得られることとなります。	飯嶋 良太 (人間発達文化学類准教授) 川田 潤 (人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	調整中 令和3年8月12日(木)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭	S13 (2109 S013)	【選択】小学校社会科セ ミナー	小学校社会科についての指導法に関わる新たな知見を紹介するとともに、近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生 (人間発達文化学類教授) 野木 勝弘 (人間発達文化学類特任教授)	福島県郡山市	6時間	令和3年7月31日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校社会科教諭	S14 (2109 S014)	【選択】中学校社会科教 材開発	中学校社会科について、地歴科としての指導法に関わる新たな知見を紹介するとともに、各分野について近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生 (人間発達文化学類教授) 小松 賢司 (人間発達文化学類准教授) 小野原 雅夫 (人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年7月17日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	高等学校公民科教諭	S15 (2109 S015)	【選択】高校公民教材研 究	この講座では、高等学校公民科の「現代社会」(2022年度より「公共」)「倫理」について、それぞれの専門分野における研究を踏まえながら、それらを現場の授業においてどのように教材化していったらよいかを検討していきます。今年度は社会学、倫理学の研究者が教科専門の立場から講義を行い、それらの知見をどう実践に結びつけていったらいいのか考えてもらいます。	中止	福島県福島市	6時間	令和3年7月22日(木)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	高等学校地理歴史 科教諭	S16 (2109 S016)	【選択】高校地歴科教材 開発	高等学校地歴科(日本史・世界史・地理)について、地歴科としての指導法に関わる新たな知見を紹介するとともに、各教科について近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生 (人間発達文化学類教授) 小松 賢司 (人間発達文化学類准教授) 鍵和田 賢 (人間発達文化学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和3年7月18日(日)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S17 (2109 S017)	【選択】算数教育もう一 歩先へ	今日、日々の算数の授業において、深い学びの実現に向けた数学的活動の充実を図り、子どもたちにおける数学的に考える資質・能力をより一層育むことが期待されている。数学的活動の改善と充実に向けて、子ども観、授業観、算数観を新たに振り返り、今後の教材や授業づくりの方向性について考える。小学校教諭はしめ、小中高連携の観点から中学校・高校教諭も対象とする。	森本 明 (人間発達文化学類教授) 小倉 直子 (千葉市立新宿中学校教諭) ゲストスピーカー： 高宮 秀徳 (石川町教育委員会指導主事) 東城 恵 (白河市立白河第二小学校教諭)	福島県福島市	6時間	令和3年8月9日(月)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

対象 職種	主な 受講対象者	講習番号 (フォーム コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講 人数	当日の持ち物 (事前購入テキス ト)	講習の 開催形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておい てほしい事項、参考 テキスト等)
教諭	中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S18 (2109 S018)	【選択】幾何学とコン ピュータ	講習1では、自然界や人工物に見られる 様々な図形を取り上げ、それらに潜む数 理的性質について紹介する。講習2から 4では、無償ソフトウェア Processing や GeoGebra を使い、コンピュータ操 作やプログラミングによって、様々な図 形を描く方法や、数学教材を作成する方 法を紹介する。プログラミングの知識は 仮定しないが、基本的な操作（ファイル 操作やウェブサイトの閲覧など）はでき ることを仮定する。	中田 文憲（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月2日(月)	22人	・受講票 ・筆記用具	講義	コン ピュータ を用いた 試験	可	基本的なコン ピュータ操作の知 識を仮定します (ファイル操作や ウェブサイトの閲 覧など)
教諭	小学校教諭 中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S19 (2109 S019)	【選択】これからの算 数・数学の授業づくりに ついて考える	新学習指導要領が告示され、数学的に考 える資質・能力の育成を図る算数・数学 の授業づくりが求められている。特に、 数学的に問題発見・解決する過程が重要 であり、その過程を遂行する数学的活動 の充実について考える。	森本 明（人間発達文化学類教授） 菅 達徳（明治大学付属中野中学・高等学 校教諭） ゲストスピーカー： 高宮 秀徳（石川町教育委員会指導主事） 渡部 京子（白河市立白河第三小学校教 諭）	福島県福島市	6時間	令和3年10月9日(土)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校数学科教諭 高等学校数学科教諭	S20 (2109 S020)	【選択】現代解析学入門	「複素関数論と定積分計算」や「フーリ エ解析とゼータ関数」、「測度論と現代 確率論」や「マルコフ連鎖の諸性質」な ど話題を通じて、高度な計算の方法や 斬新な概念の捉え方について、高等学校 までで学ぶ数学との相違や関連を意識し ながら触れる。	和田 正樹（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月19日(木)	25人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校理科教諭	S21 (2109 S021)	【選択】小学校理科セミ ナー	小学校理科における特徴的な見方・考え 方に焦点を当て、「主体的・対話的で深 い学び」を実現するためのポイントを整 理していきます。特に、中学校以降での 探究につながる「自然現象に対する問題 解決能力」をどのように育むか実例を基 に考えていきます。また、GIGAスクー ル構想が進む中で課題となっている、対 話的な学びを支えるICT活用、理科での プログラミング教育も検討していきま す。	水澤 玲子（人間発達文化学類准教授） 平中 宏典（人間発達文化学類准教授） 村上 正義（人間発達文化学類特任教授） 鈴木 昭夫（人間発達文化学類特任教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月9日(月)	48人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校 教諭（科目問わず）	S22 (2109 S022)	【選択】再生可能エネル ギー	福島県は「再生可能エネルギー先駆けの 地」を掲げ、2040年・再エネ100%を 目指している。再エネ発電と再エネ熱を 中心に、実施例・導入推進施策・自治体 のビジョン・近未来の課題などを解説す る。再エネは教科の枠を越えて総合的に 捉えることが重要である。理科（エネル ギー）、社会（地域の資源・新しい産 業）、家庭（住居）など各教科で取り上 げる場合や、総合学習や課外活動で取り 上げることを想定して講義を行う。	佐藤 理夫（共生システム理工学類教授） 赤井 仁志（福島大学共生システム理工学 類特任教授 / 北海道大学大学院工学研究 院客員教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月20日(金)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	S23 (2109 S023)	【選択】人理解のための 脳科学	神経生理学および心理生理学の側面か ら、人の“脳と心”の理解を目的とし て、 ・生物が視覚や聴覚などの感覚系によっ てどのように世界をとらえているか。そ れらの活動の基になる神経細胞のふるま いを中心に概説する。 ・子どもや青少年の睡眠の特徴、睡眠覚 醒パターン、異常な睡眠、生活習慣の改 善と学業成績や精神衛生の関連について 概説する。 理科教諭以外も歓迎。	高原 円（共生システム理工学類准教授） 純正（共生システム理工学類特任教 授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月11日(水)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (7桁コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開催形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考 テキスト等)
教諭	小学校教諭 中学校理科教諭 高等学校理科教諭	S24 (2109 S024)	【選択】宇宙の創生と進化(現代宇宙論)	近年のプランク衛星等による宇宙マイクロ背景輻射の超精密観測結果から、初期宇宙においてインフレーションという加速的宇宙膨張が起こったと考えられています。一方、超新星の観測から、現在の宇宙も加速膨張していることが明らかになり、ダークエネルギー問題と呼ばれています。本講習では、最新の観測データから示唆される現代宇宙論の最前線について、数式を用いず理科の背景知識のみに基づいて平易に講義させて頂きます。	馬場 一晴(共生システム理工学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和3年8月28日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校・高等学校理科教諭 中学校技術科教諭 高等学校情報科教諭 高等学校工業科教諭	S25 (2109 S025)	【選択】インターネットを活用した教材作成～気象データを用いた気象教材の作成ワークショップ～	インターネット等で公開されている様々なデータを素材に、より効果的な教材を作成できることが期待できる。本講習では、teiten2000 プロジェクト等で公開されているデータを活用し、学習指導要領(理科)で述べられている気象観測の内容に即した教材作成を例に、ワークショップ形式で開講する。ワード、エクセル、パワーポイントの少なくともいずれか1つを用いて教材・教案を作成するので、日常的に使えることが望ましい。	神長 裕明(共生システム理工学類教授) 篠田 伸夫(共生システム理工学類教授) 渡部 昌邦(あぶくま地域展開ネットワーク研究会代表)	福島県福島市	6時間	令和3年9月18日(土)	17人	・受講票 ・筆記用具 ・教科書、指導要領等	講義(実習を含む)	筆記試験および実技成果物	可	・ワード、エクセル等の基本操作 ・教材の作成や教案を作成しますので、作成したい教科(理科、技術科、情報科)の学習指導要領、教科書をお持ちください。
教諭	中学校音楽科教諭 高等学校音楽科教諭	S26 (2109 S026)	【選択】西洋音楽における編曲の歴史と実践	本講習では、編曲の歴史をたどりそれぞれの時代に施された意義について考察します。アレクサンダー・トランスクリプション、リコンポジション等編曲の方法によって呼称が異なっていることを知り、編曲の方法を分析することで編曲についての理解が深まり教育現場での実践にも役立ちます。編曲の歴史や実際に考察したのち、簡単な編曲にも取り組みます。	横島 浩(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年7月17日(土)	15人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校教諭	S27 (2109 S027)	【選択】小学校における造形教育の意義と指導・評価について	小学校図工教育を主とする造形教育について、前半では新学習指導要領の背景となった教育観学力観をもとにその意義を講義する。後半ではそれを踏まえた実践的な指導と評価の方法について実技と鑑賞ならびに意見交換(講師集約し発表する形式)を通して検討していく。新学習指導要領が学校全体で児童生徒の学びに向かうという観点に立ち、本講習では教科固有の学習内容だけではなく汎用的な能力についても扱うため、特に教科は特定しない。	新井 浩(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年6月26日(土)	30人	・受講票 ・筆記用具 ・エプロン ・タオル	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	幼稚園教諭 小学校教諭	S28 (2109 S028)	【選択】「子どもの絵・画：表現と造形」	子どもたちの発達段階に即した絵・画の教材作成や表現の意義を探ります。レジー・エミリアや海外の視覚文化教育の現状から、美術教育の未来を国際的な視野から展望していきます。幼小連携の観点から小学校教諭も受講可とする。	渡邊 晃一(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年7月10日(土)	30人	・受講票 ・筆記用具 ・テキスト：『モナ・リザの教科書』日本文芸出版社 ・鉛筆(3B～4B) ・練り消しゴム ・1.5cm以上の直角定規 ・ノート	講義	筆記試験	可	テキスト：『モナ・リザの教科書』(日本文芸出版社)を事前にご購入いただき、ご読のうえ、当日ご持参ください。
教諭	中学校美術科教諭 高等学校美術科教諭	S29 (2109 S029)	【選択】絵画(現代美術、映像メディア表現を含む)の指導法	新しい学習指導要領をもとに、『モナ・リザの教科書』のT・Mという相互に関連するキーワードを通して、現代における美術の理論と実践、鑑賞と表現を往還する指導方法を提示します。重ねて、BEADやSTEAM教育など国際的な美術教育の現状や、APTの意義をもとに「絵・画」の意義を歴史的な背景や今後の展望について再認識します。	渡邊 晃一(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年7月11日(日)	25人	・受講票 ・筆記用具 ・テキスト：『モナ・リザの教科書』日本文芸出版社 (2021年4月発売予定)	講義	筆記試験	可	テキスト：『モナ・リザの教科書』(日本文芸出版社)を事前にご購入いただき、ご読のうえ、当日ご持参ください。

中止

中止

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (7桁コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考 テキスト等)
教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	S30 (2109 S030)	【選択】中学校美術科の 立体的分野に関する意義と 指導・評価について	中学校美術科の主として立体的分野について、前半では新学習指導要領の背景となった教育観学力観と中学期の主題喪失という論点を踏まえた題材設定の方向について講義し、後半では実技と鑑賞ならびに意見交換（講師集約して発表する形式）を通して中学期の美術教育について検討していく。新学習指導要領が学校全体で児童生徒の学びに向かうという観点に立ち、本講習では教科固有の学習内容だけではなく汎用的な能力についても扱うため、特に教科は特定しない。	新井 浩（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年7月3日(土)	30人	・受講票 ・筆記用具 ・エプロン ・タオル	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校美術科教諭 高等学校美術科教諭	S31 (2109 S031)	【選択】鑑賞学習の目的 と指導方法、評価のあり 方について	今日の中学校および高等学校における美術教育のなかでも、「鑑賞」の役割を理解すると同時に、授業づくりの実践を学ぶ。また、学年に応じた「鑑賞」の目的と指導内容、評価のあり方に関する専門的知識の習熟を図る。	加藤 奈保子（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年9月4日(土)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭	S32 (2109 S032)	【選択】小学校体育科の 授業づくり	小学校学習指導要領（平成29年告示）に示されたこれからの学校教育で目指す方向を読み解きます。それをもとに、これまでの小学校の体育授業を振り返り、継承すべきことと改善すべきことを明確にします。その上で、これから求められるであろう小学校体育の授業づくり（単元計画及び授業案作成）を試みます。	菅家 礼子（人間発達文化学類特任教授） 松本 健太（人間発達文化学類講師） ゲストスピーカー： 山本 秀和（附属小学校副校長） ゲストスピーカーが追加となりました。	福島県福島市	6時間	令和3年8月9日(月)	30人	・受講票 ・筆記用具 ・小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育編	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校体育科教諭 高等学校体育科教諭	S33 (2109 S033)	【選択】中高体育教員向け 体育科教育の理論と実践1	体育科教育に関わる最近の知見について講義をする。本講義では、スポーツ医学、スポーツ社会学について扱う。担当者の専門分野からの視点を中心に、体育科教育の理論と実践に関わる最新の知見を詳しく解説・指導をしていく。	杉浦 弘一（人間発達文化学類准教授） 運沼 哲哉（人間発達文化学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月9日(月)	30人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校体育科教諭 高等学校体育科教諭	S34 (2109 S034)	【選択】中高体育教員向け 体育科教育の理論と実践2	体育科教育に関わる最近の知見について講義をする。本講義では、バレーボール、運動生理学について扱う。担当者の専門分野からの視点を中心に、体育科教育の理論と実践に関わる最新の知見を解説していく。	小川 宏（人間発達文化学類教授） 安田 俊広（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月10日(火)	30人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭	S35 (2109 S035)	【選択】小学校家庭科セ ミナー	本講習では、新学習指導要領における小学校家庭科の主な改訂内容及びそれに関わる授業実践例を実践を通して学ぶ。また、学習内容にかかわる被服製作の実習を行うとともに、食物の「調理の基礎」に関する事項について学ぶ。	浜島 京子（人間発達文化学類特任教授） 千葉 桂子（人間発達文化学類教授） 中村 恵子（人間発達文化学類教授） ゲストスピーカー： 早川 尚子（福島市立福島第二小学校教諭）	福島県福島市	6時間	令和3年9月11日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・裁縫道具（縫い針、まち針、ピンクッション、糸切りはさみは必須）、30cm位のものさし ・可能な人は、「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭編」を持参してください。	講義、実習	筆記試験	可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (7桁10ド)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開催形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭 栄養教諭	中学校家庭科教諭 高等学校家庭科教諭 栄養教諭	S36 (2109 S036)	【選択】中学校・高等学校家庭科セミナー・食物分野	この講習は、中学校・高校家庭科の食物分野における「食品学及び栄養学」の教科専門に関する知識を深めることを目的とします。内容としては、食品成分の特徴やその機能性、栄養的特質、健康との関わり、日本人の食事摂取基準などについて、講義を行います。	千葉 養伍（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年10月2日(土)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校家庭科教諭 高等学校家庭科教諭	S37 (2109 S037)	【選択】中学校・高等学校家庭科セミナー・住居	本講習は、住居学の教科専門に関する知識を深めることを目的としており、以下の4つの内容を含んでいます。①住まいと住まい方（自宅という場所のみ）、②住まい方から居住者を理解する方法（見取り図の描き方）、③住まいと健康（室内環境アレルギーや住宅内事故）、④高齢者の住まい方・住宅改修。なお講習の進め方として、可能な状況であれば座学にとどまらず、KJ法による意見交換、手を動かす演習も加える予定です。	鈴木 晃（人間発達文化学類特任教授）	福島県福島市	6時間	令和3年9月4日(土)	10人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	小学校教諭 中学校教諭	S38 (2109 S038)	【選択】学び合う道徳授業の探究	1. 「考え、議論する」道徳科への転換の趣旨を解説する。2. インテグレートタイプ・シンキングによる道徳授業のあり方について解説する。3. 西川純氏が提唱する『学び合い』の基本的な考え方について講義し、小学校及び中学校の道徳授業の事例を参照して、課題設定、教師の立ち振る舞い、評価等について講義するとともに、学習指導案を作成する。	松下 行則（人間発達文化学類教授）	福島県福島市	6時間	令和3年10月9日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	『学び合い』に関する図書 ※注：12/11開講の「【選択必修】学び合う道徳授業の探究」と同一内容になります
教諭 養護教諭	全教諭・養護教諭	S39 (2109 S039)	【選択】臨床心理学—発達障害と愛着障害—	近年、発達障害や愛着障害への関心が教育現場で高まりつつあり、アスペルガー症候群やADHDなどの診断概念が知られるようになった。本講義では、(1)自閉症スペクトラム、ADHD、LDを中心に発達障害の概念、特性について概説し、学校における教育的指導の実践について事例を示す。(渡辺)。(2)愛着障害の概説および障害の理解の仕方を解説し、生徒や保護者との関わり方を学ぶ。(岸)	渡辺 隆（人間発達文化学類教授） 岸 竜馬（学校臨床支援センター准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年7月22日(木)	100人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	中学校社会科教諭 高等学校地歴公民科教諭	S40 (2109 S040)	【選択】学問の自由	学問の自由をめぐる歴史的背景と現代的問題を憲法学の視座から検討する。①学問の自由保障の意義、②学問の自由の内容（学問の自由の主体／研究の自由／研究成果発表の自由／教授の自由）、③大学の自治と制度的保障、の順に取り扱う。	阪本 尚文（行政政策学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年7月4日(日)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	不可	特になし
教諭 養護教諭	生徒指導・生活指導や進路指導にかかわる教諭及び養護教諭、社会科や法教育を担当される教諭及び養護教諭。学校種は問いません。	S41 (2109 S041)	【選択】少年司法・児童福祉と更生保護制度	学校現場で児童・生徒がかかわり得る少年司法や児童福祉の諸手続の概要や現状、学校関係者が取り得る／とるべき対応を解説するとともに、学齢期にそうした困難に直面した子の立ち直りを支える制度の1つである更生保護制度について、法教育やSDGsに関する教育、進路指導等において扱う取組み例を紹介する。	高橋 有紀（行政政策学類准教授）	福島県福島市	6時間	令和3年8月1日(日)	30人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

中止

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (7桁コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開講形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考 テキスト等)
教諭	高等学校地理歴史、公民、商業科教諭	S42 (2109 S042)	【選択】経済学と経済教育実践	「政治経済」・「現代社会」・商業科「ビジネス経済」には経済学入門的な内容が含まれている。しかしながら、経済学は抽象的な議論が多く、大学などで「経済学」を深く学んでいない高等学校教員に経済教育のノウハウが十分形成されているとはいえない。そこで、経済教育の実践例を紹介するとともに経済理論の背景や経済政策や企業戦略への応用例を講義し、経済教育に関する相互理解を深めることを目標とする。高等学校「地理歴史」「政治経済」「現代社会」を教える教諭であれば、高等学校地理歴史、公民、商業科教諭以外でも受講可。	佐藤 英司(経済経営学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和3年10月9日(土)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭	高等学校商業科教諭	S43 (2109 S043)	【選択】簿記・会計学の最新事情	高等学校(商業科)の「簿記」「財務会計Ⅰ」「財務会計Ⅱ」を念頭に置きながら、会計基準が新設又は改正された諸論点(たとえば、収益認識、金融商品、リース、資産除去債務、……)国際的な動向もあわせて紹介します)を取り上げます。暗記に頼ることのない会計教育を目指して、「仕訳によって、企業の経済活動を描いてみよう」といった見方を体感していただければ幸いです。	平野 智久(経済経営学類准教授)	福島県福島市	6時間	令和3年7月3日(土)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭 栄養教諭	中学校・高等学校理科教諭 養護教諭 栄養教諭	S44 (2109 S044)	【選択】食品に関わる免疫とアレルギー ―実例を中心に―	本講義では一般的な免疫とアレルギーの基礎を説明した後、実態や食品が関係する実例を挙げて話します。 1. 食品の一次機能：たんぱく質の栄養を中心に 2. 免疫と食品による事例 3. アレルギーと食物アレルギーの実例 4. 抗アレルギー食品の実例と振り返り 中学校・高等学校理科教諭、養護教諭、栄養教諭向けですが、限定しません。	熊谷 武久(食農学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年8月10日(火)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	配布資料のみ可	特になし
教諭 養護教諭	教諭・養護教諭向け	S45 (2109 S045)	【選択】健康相談活動(理論)	子どもの心身の健康に関して行う健康相談について、健康相談活動の概念と特質を理解し、健康相談活動をすすめるための理論と技法を習得する。特に、健康相談活動に関する基礎的な知識を得ること、健康相談活動の対象となる健康課題について理解することを目標とする。	鈴木 ひろ子(人間発達文化学類非常勤講師)	福島県福島市	6時間	令和3年8月5日(木)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭	教諭・養護教諭向け	S46 (2109 S046)	【選択】健康相談活動(実践)	子どもの健康問題の複雑化・多様化への対応について、具体的な事例を基に、その背景、対応のプロセスなどについて考察し、校内組織による実態把握、また家庭や地域、関係機関との連携について考える。中心テーマは、一般教諭による子どもの健康状態の把握法、養護教諭の職務の特質や保健室の機能を生かした、健康相談活動について、構造的な理解と知識技術を身に付け、子どもの心の問題に気づく相談活動の実践力を高めることに目標をおく。	鈴木 ひろ子(人間発達文化学類非常勤講師)	福島県福島市	6時間	令和3年8月11日(水)	20人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし

対象職種	主な受講対象者	講習番号 (7桁コード)	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催地	時間数	講習の期間	受講人数	当日の持ち物 (事前購入テキスト)	講習の 開催形態	試験の 方法	試験時の 持込	その他 (事前に知っておいてほしい事項、参考テキスト等)
教諭	幼稚園教諭	S47 (2109 S047)	【選択】自然の魅力を学びに活かす保育技術	近年の子どもを取り巻く生活環境や保育環境を踏まえ、幼児期の自然体験活動の意義・必要性について理解を深める。また、北欧諸国の保育実践例を紹介しながら、実際のアクティビティを体験し、自然の中での「子どもの気づきや学び」・「教材探求」・「安全管理」についての理解を深め、戸外遊びや園外保育で活かせる保育技術の向上を図る。	柴田 卓(郡山女子大学短期大学部幼児教育学科准教授)	福島県福島市	6時間	令和3年10月17日(日)	50人	・受講票 ・筆記用具 ・散歩ができる服装	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭 栄養教諭	学校で防災教育に携わる教員向け	S48 (2109 S048)	【選択】防災教育	近年必要性が高まっている防災教育について、その理論と指導法に関する新たな知見を紹介するとともに、その内容についても近年の研究の成果をもとにした新たな知見を紹介することを通じて、それらを授業においてどのように活用していけば良いのか、教材づくりの視点と方法についても考えていく。	初澤 敏生(人間発達文化学類教授) ゲストスピーカー： 天野 和彦(うつくしまふくしま未来支援センター特任教授) 瀬戸 真之(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構主任学芸員)	福島県福島市	6時間	令和3年8月3日(火)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭 栄養教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭 栄養教諭	S49 (2109 S049)	【選択】学校の中のジェンダーを考える	学校は表面的には男女の平等を保障しているように見えますが、性差別を再生産するような事例も多くなっています。 1. 隠れたカリキュラム、2. ジェンダーへの気づき、3. 地域における男女共同参画形成の課題、4. テートDV、LGBTを考える、等をテーマに学校の中のジェンダー問題について考えます。教育におけるジェンダー問題への気づきと生徒へのジェンダー教育の必要性について理解を深めることをめざします。	千葉 悦子(放送大学福島学習センター所長・特任教授) ゲストスピーカー： 楡田 みゆき(福島県男女共生センター職員) 岡部 貴敏(福島県男女共生センター職員)	福島県二本松市	6時間	令和3年7月31日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭 栄養教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭 栄養教諭	S50 (2109 S050)	【選択】学校現場から考える多様な性と性的マイノリティ	LGBTなどの性的マイノリティの子どもたちは、どの学校、どのクラスにもいる存在です。 しかし偏見や差別を恐れ、周りに相談できず悩みを一人抱えている当事者もたくさんいます。 多様な性についての理解を深め、「誰もが過ごしやすい学校」をつくるために必要なことは何か、皆さんとともに考えていきたいと思います。	前川 直哉(教育推進機構 高等教育企画室特任准教授)	福島県福島市	6時間	令和3年10月10日(日)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	不可	【参考テキスト】 石田に『はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで』(ナツメ社、2019年) ※必須ではありませんが、初学者向けの参考テキストとして強く薦めます。
教諭 養護教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭	S51 (2109 S051)	【選択】青少年赤十字と学校教育	世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会、国家・世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善を育成することの理解を目的とする。青少年赤十字についての理解を深め、実際に学校教育とつなげ、生かすことができることについて実践的に学ぶ。	宗形 潤子(学校臨床支援センター教授) ゲストスピーカー： 土屋 悦男(青少年赤十字東北地区賛助奉仕団) 木村 真一(青少年赤十字県南地区賛助奉仕団) 佐瀬 裕子(会津若松市立第二中学校教諭) 根本 裕之(学校法人松韻学園福島高等学校教諭)	福島県福島市	6時間	令和3年8月7日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	特になし
教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	S52 (2109 S052)	【選択】日本の自然災害	地震、火山噴火、豪雨、洪水、地すべりなどの自然災害が頻発する現代の日本において、これらの災害が発生する詳細なメカニズムに関して、数多くの具体的な事例をもとに紹介する。また、現状の自然災害の対策も併せて紹介し、受講者とともに問題点を考えあう。	中村 洋介(人間発達文化学類教授)	福島県福島市	6時間	令和3年9月25日(土)	50人	・受講票 ・筆記用具	講義	筆記試験	可	テレビのニュース等で日頃から自然災害の情報を確認するようにしてください

※全講習、講習料：6,000円になります。

※同一講習名の講習は、重複して受講できません。(R2年度受講した場合も同様です。)

※会場(教室名)、スケジュール、持参物等を掲載した「受講案内」を準備ができ次第掲載します。「受付サービス」より各自でダウンロードし、必ずご確認ください。

※受講申込者が5名未満の場合は、開講しません。その際は、こちらからご連絡します。*